

■成績評価と GPA 制度

本学では、5段階の成績評価と GPA (Grade Point Average) 制度を導入しています。GPA とは、1 単位あたりの成績の平均値を示すものです。成績評価の 5 段階評価で GPA を算出、表示することで学修の到達度がより明確に示されます。その目的は、学生一人ひとりが自らの履修管理に責任を持ち、履修登録した科目を自主的、意欲的に学修することです。5 段階評価や GPA 制度は、外国の多くの大学が採用しており、国際化に対応した成績評価方法です。留学や大学院進学等を希望する場合には必要な制度となります。

GPA には、E (不合格)・F (試験未受験等により評価できない) 評価の履修単位数が分母として計算基礎に含まれます。

(1) 成績評価と GPA

評価			評点	Grade Point		成績証明書への記載
2022 年度以降入学生	2021 年度以前入学生					
S	A	合格	100～90 点	4	総履修単位数として GPA 算出の際の分母の計算基礎になる	あり
A	B		89～80 点	3		
B	C		79～70 点	2		
C	D		69～60 点	1		
E		不合格	59 点以下	0	なし	
F		評価不能	未受験等により評価できないもの	0		
W		履修中止	所定の期日までに履修中止の処理をしたもの	-		
N		認定	認定したもの (留学中に修得した科目のうち教授会で認められた科目等)	-	-	あり

(2) GPA 算出方法

GPA を次のとおり計算し、その GPA (年次ごとの GPA と 1 年次からの通算の GPA) を成績証明書に記載します。なお、GPA の算出基礎になる科目は「卒業要件の対象となる科目 (教職等資格科目、随意科目、自由科目等を除く)」とします。

<2022 年度以降入学生の GPA>

$$\text{GPA} = \frac{(4 \times \text{S 修得単位数} + 3 \times \text{A 修得単位数} + 2 \times \text{B 修得単位数} + 1 \times \text{C 修得単位数})}{\text{総履修単位数 (E、F を含むが、N、W (履修中止) は含まない)}}$$

<2021 年度以前入学生の GPA>

$$\text{GPA} = \frac{(4 \times \text{A 修得単位数} + 3 \times \text{B 修得単位数} + 2 \times \text{C 修得単位数} + 1 \times \text{D 修得単位数})}{\text{総履修単位数 (E、F を含むが、N、W (履修中止) は含まない)}}$$